

## 働き方改革

## Workstyle Evolution Project

## Workstyle Evolution Project

2017年度より、人事部が旗振り役となり、会社と各職場が両輪となって、働き方改革「Workstyle Evolution Project」(通称ワクエボ)に取り組んでいます。一人ひとりが働き方改革に向き合い、生産性の向上を目指すことは、ワーク・ライフ・バランスが充実し、SDGsの「3. すべての人に健康と福祉を」や「8. 働きがいも経済成長も」にもつながると考えています。働き方の選択肢を増やし、メリハリのある就業ができるように社員を支援するとともに、何事

にも積極的にチャレンジする風土を醸成し、組織全体の活性化を進めていきます。

## Workstyle Evolution Project

- 既存の強みをさらに伸ばし、環境変化に自ら適合していく
- 一過性ではなく、継続的に変わり続ける
- 一人ひとりの「進化」が会社の成長を支える

## 働きやすいオフィスへ

2020年4月のSMASフリートとの統合を見据え、2019年度は東京本社と大阪本社のオフィスレイアウトを大幅に変更し、働きやすい職場環境を整備しました。オフィスグループワークに適したベンチ型のミーティングスペースやホワイトボードに囲まれたアイデア出しスペース、データや資料作成など、一人だけで業務に取り組める集中ブースを新設し、働きやすいオフィスが実現しました。

また、フリーアドレスを見据え、Wi-Fi環境の整備やデスク周りの見直しを行うことで、ペーパーレス意識の向上につながったり、全社員のPC入れ替えを行い、いつでもどこでもノートPCを持ち歩けることで、個人の多様性に合わせて効率的な仕事ができる環境が整いました。(P.16もご参照ください)

## 新たなWorkstyle

世界での新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大を受け、社員とその家族の安全確保および事業継続のための感染症リスクマネジメントとして、2020年3月より全役員に対して、可能な限りテレワークを実施することとなり、奇しくも多くの役職員がテレワークでの業務継続を実践することとなりました。また、自宅からでもアクセスでき

るWEB会議も社内外問わずコミュニケーションツールとして活用しています。

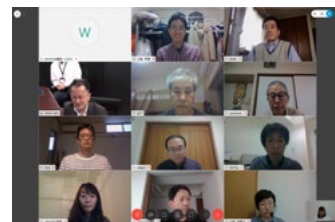
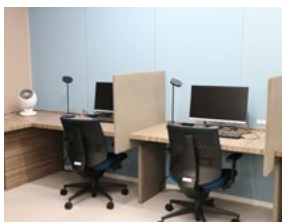
当社ではこれまでも高次元のワーク・ライフ・バランスの実現、多様な人材の活躍促進に向けて取り組んできており、これからはさらに「新たな生活様式」に合わせた働き方をしてまいります。



モニターつき会議室



事務作業などに利用できる集中ブース



WEB会議の様子